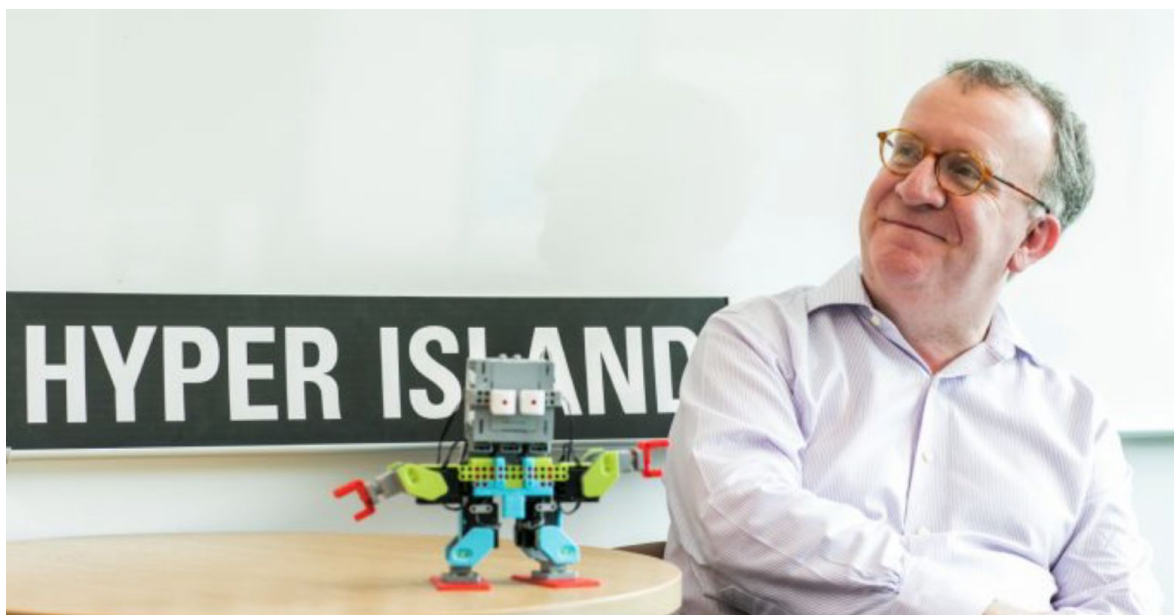


報道関係者各位
プレスリリース

2020年10月5日
株式会社ティ・デイ・エス

----- 創始者 ジョナサン・ブリッグス 日本向け講演を開催-----
～10/13（火）無料オンライン「ジョナサン・ブリッグスが語るアフターコロナのDX」～

株式会社ティ・デイ・エス（東京都新宿区、代表取締役社長：加藤 勲、以下TDS）が主催するオンラインセミナーに、HYPER ISLANDの創始者であるジョナサン・ブリッグス氏が登壇します。



【講演内容】

今回の講演タイトルは、「ジョナサン・ブリッグスが語るアフターコロナのDX」ですが、英題は「Black Swans: LIFE & WORK TRANSFORMED AFTER COVID19?」。全世界的なコロナ影響下、すなわち「ブラックスワン＝ありえないこと」が起こっている現在、企業はどう考えるべきか、どう変革していくべきか、そして私たち個人が何を考え、何をすべきなのかを改めて考えさせてくれる講演内容です。

- ・ HYPER ISLANDとは
- ・ DXにおける5つの根幹要素
- ・ 変革における期待
- ・ 未来を創造する

【HYPER ISLAND、ジョナサン・ブリッグス氏のご紹介】

HYPER ISLAND（ハイパーアイランド）は、スウェーデン発祥のビジネス・デジタル・イノベーションスクールで、海外では「デジタル版ハーバード大学」とも呼ばれています。

Jonathan Briggs／ジョナサン・ブリッグスは、HYPER ISLAND創始者／アカデミックディレクターです。また、ジョナサンはデジタル、組織改革、高度な教育におけるThought Leader（ソートリーダー）であり、変革を牽引すると共に考え方を発信する人でもあります。

1996年、組織をデジタルかつグローバルに改変したいと考える個人や企業のために、HYPER ISLANDを立ち上げました。また、IKEAやMoët Hennessy、Paul Smith、Unileverなど、著名な国際クライアントの戦略パートナーであり、革新的な学びの創造者として、25年間実績を積み上げ続けてきました。

また、OTHER mediaとCrimson Sunbirdなど自ら事業を立ち上げ、技術、アジリティ、データ、IoTや興味深いソフトウェアのイノベーションを模索しています。Unileverのデジタル諮問委員会にも在籍し、NTUシンガポールのアジアコンシューマー・インサイト研究所のアソシエート・フェローとして勤務。過去には、ロンドンのキングストン大学で教鞭を執った経験も持ちます。

ジョナサンは、実験や失敗したプロジェクトの課題解決を楽しみ、生徒やクライアント、同僚を巻き込む革新的な方法をデザインし続けています。

【株式会社ティ・デイ・エスとHYPER ISLANDの関係】

株式会社ティ・デイ・エスは創業41年。「クリエイティビティにあふれ、論理と戦略に基づいたデザインによって、人・モノ・社会の間にあるコミュニケーション課題を解決に導く」デザインファームです。

ティ・デイ・エスは、HYPER ISLANDのオフィシャルパートナーとして、HYPER ISLANDからの学びを日本に広めるとともに、HYPER ISLANDのカリキュラムを日本で展開する活動をしています。

【お申込みサイト】

この講演のお申込みは、オンライン勉強会プラットフォームの「CONNPASS」で行っております。初めてコンパスを利用される方は、利用者登録をしたうえで、当講演にお申込みください。

CONNPASSのURLはこちら：

<https://design-overseas.connpass.com/event/190611/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ティ・デイ・エス

担当：乙幡啓介

E-Mail : otsuhata@tds-g.co.jp